

農薬の大気経路による飛散リスク評価検討会（検討会）」及び 「農薬吸入毒性評価部会（部会）」の設置及び運営

1. 農薬の大気経路による飛散リスク評価検討会

(1) 平成 24 年度 農薬の大気経路による飛散リスク評価検討会開催要領

1. 目的

無人ヘリコプターにより散布される農薬の大気経路による人への健康影響に関する適切なリスク評価・管理手法を確立するため、農薬吸入毒性試験、農薬飛散ばく露量のシミュレーションモデルの結果を踏まえ、農薬の大気経路による飛散リスクを評価するとともに、リスク低減を図るリスク管理方法について検討を行う。

2. 調査・検討事項

- (1) 無人ヘリコプターによる農薬飛散動態把握のためのシミュレーションの構築
- (2) 無人ヘリコプター散布による農薬の飛散リスクの評価手法の検討
- (3) 無人ヘリコプター散布による農薬の飛散リスクを低減するためのリスク管理手法の検討
- (4) その他上記の検討に必要な事項

3. 検討会の構成

検討会は、環境リスク評価、農薬の無人ヘリコプター散布及び病害虫防除に知見を有する関係者等をもって構成する。

4. 検討会の公開

- (1) 検討会は、原則として公開とする。ただし、公開することにより、委員の自由な発言が制限され公平かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすおそれがある場合、又は、個人の秘密、企業の知的財産等が開示され特定の者に不当な利益若しくは不利益をもたらすおそれがある場合については非公開とする。
- (2) 検討会の資料及び議事概要は、原則として環境省のホームページで公開する。

(2) 農薬の大気経路による飛散リスク評価検討会の構成

1. 委員（役職は平成25年3月時点）

有田 芳子	主婦連合会環境部長
上路 雅子	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
川幡 寛	全国農業協同組合連合会肥料農薬部農薬・原体開発課長
白石 寛明	独立行政法人国立環境研究所環境リスク研究センター長
富田 恭範	茨城県病虫害防除所発生予察課長
宮原 佳彦	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター生産システム研究部長
森田 昌敏	国立大学法人愛媛大学農学部客員教授
與語 靖洋	独立行政法人農業環境技術研究所研究コーディネータ

2. 試験実施機関

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター生産システム研究部（平成22年4月～平成23年3月）
株式会社日曹分析センター（平成22年4月～平成23年3月）
株式会社エスコ（平成23年4月～平成24年3月）

3. 委託元

環境省水・大気環境局土壌環境課農薬環境管理室

4. 事務局

一般財団法人残留農薬研究所

(3) 開催実績

1) 平成22年度検討会

日時：平成22年10月26日（火）14：30～16：30

場所：法曹会館（高砂の間）

出席者：委員、専門家、オブザーバー、委託元及び傍聴参加者

議事：1. 検討会の設置について

2. 座長の選出について

3. 農薬の大気経路による影響評価事業の進め方について

4. 無人ヘリコプターによる病虫害防除における病虫害防除における安全性確保のための取り組みについて

5. 農薬飛散動態把握のためのシミュレーションについて

6. 農薬飛散動態把握のために調査を行う対象農薬の選定方法及び測定項目について

7. その他

議事概要：

環境省より事業の概要、吸入毒性試験、農薬飛散実態調査及び事業計画並びに物理化学的性状及び粒径分布測定の対象農薬及び実施方法について、専門家より無人ヘリコプターによる病害虫防除における安全性確保のための取組み及び農薬飛散動態把握のためのシミュレーションについて説明があり議論が行われた。

2) 平成 23 年度第 1 回検討会

日時：平成 23 年 6 月 7 日（火）14：00～16：00

場所：糖業会館（2 階ホール）

出席者：委員（與語委員欠席）、専門家、オブザーバー、委託元及び傍聴参加者

議事：1. 検討会の設置及び座長の選出について

2. 農薬吸入毒性評価部会の検討状況について（報告）

3. 農薬飛散実態調査について

ア 平成 22 年度調査結果

イ 農薬飛散シミュレーション実施計画（案）

ウ 農薬飛散モニタリング調査計画（案）

4. その他

議事概要：

環境省より平成 22 年度農薬吸入毒性評価部会の検討状況について報告が、試験実施機関より農薬飛散実態調査、専門家より農薬飛散シミュレーション実施計画、環境省より農薬飛散モニタリング調査計画について説明があり議論が行われた。

3) 平成 23 年度第 2 回検討会

日時：平成 24 年 3 月 9 日（金）14：00～15：55

場所：法曹会館（高砂の間）

出席者：委員（宮原委員欠席）、専門家、オブザーバー、委託元及び傍聴参加者

議事：1. 農薬飛散実態調査について

ア 農薬飛散モニタリング調査結果

イ 農薬飛散シミュレーション結果

2. 農薬吸入毒性評価部会の検討状況について（報告）
3. その他

議事概要：

専門家より農薬飛散モニタリング調査結果、農薬飛散シミュレーション結果について、環境省より農薬吸入毒性評価部会の検討状況について報告があり議論が行われた。

4) 平成 24 年度第 1 回検討会

日時：平成 24 年 10 月 26 日（金）9:30～11:50

場所：航空会館（B101 会議室）

出席者：委員、専門家、オブザーバー、委託元及び傍聴参加者

議事：1. 検討会の設置及び座長の選出について

2. 農薬の大気経路による影響評価事業の進捗状況等について
3. 農薬飛散シミュレーション調査について
4. 農薬の大気経路による飛散リスクの評価について
5. その他

議事概要：

環境省より報告された事業の進捗状況及び無人ヘリコプター散布農薬の大気経路による飛散リスクの評価の考え方について説明が、専門家よりばく露シミュレーションについて説明があり議論が行われた。

5) 平成 24 年度第 2 回検討会

日時：平成 25 年 2 月 19 日（火）10:00～12:05

場所：法曹会館（高砂の間）

出席者：委員（川幡委員欠席）、専門家、オブザーバー、委託元及び傍聴参加者

議題：1. 無人ヘリコプター散布農薬に係るばく露評価（シミュレーション結果）

2. 無人ヘリコプター散布農薬に係る毒性評価
3. 農薬の大気経路による飛散リスク評価（案）
4. 農薬の大気経路による飛散リスク評価・管理対策 中間報告書（骨子案）
5. その他

議事概要：

専門家よりシミュレーション結果について説明が、環境省より、無人ヘリコプター散布農薬に係る毒性評価の考え方及び算出方法、農薬の大

気経路による飛散リスク評価及びリスク管理措置について説明があり議論が行われた。委員の意見を踏まえ、これまでの検討・評価結果を中間報告書として取りまとめることとした。

6) 平成 24 年度第 3 回検討会

日時：平成 25 年 3 月 5 日（火）10:00～11:35

場所：糖業会館（2 階ホール）

出席者：委員（白石委員欠席）、専門家、オブザーバー、委託元及び傍聴参加者

- 議題：1. 農薬の大気経路による飛散リスク評価における経皮ばく露のリスク評価方法について（案）
2. 農薬の大気経路による飛散リスク評価検討会中間報告書（案）について
3. その他

議事概要：

環境省より農薬の大気経路による飛散リスク評価における経皮ばく露のリスク評価方法および農薬の大気経路による飛散リスク評価検討会中間報告書（案）について説明があり議論が行われた。

2. 農薬吸入毒性評価部会

(1) 平成 24 年度農薬吸入毒性評価部会開催要領

1. 目的

無人ヘリコプターにより散布される農薬の大気経路による人への健康影響に関するリスク評価・管理手法について検討を行うに当たって、農薬の大気経路による人の健康へのリスクを適切に評価するため、吸入毒性試験の評価等を行う。

2. 調査・検討事項

- (1) 農薬の吸入毒性等に係る情報の収集・分析
- (2) 農薬の吸入毒性試験に係る試験計画の策定及び試験結果の検証・評価
- (3) その他（1）及び（2）の検討に必要な事項

3. 部会の構成

部会は、農薬の毒性及び毒性評価に係る学識経験者をもって構成する。

(2) 農薬吸入毒性評価部会の構成

1. 委員（役職は平成 25 年 3 月時点）

井上 達	日本大学医学部機能形態系客員教授
上路 雅子	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
小川久美子	国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター 病理部長
坂部 貢	東海大学医学部教授
平塚 明	東京薬科大学薬学部教授
鰐淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科教授

2. 試験実施機関

株式会社ボゾリサーチセンター

3. 委託元

環境省水・大気環境局土壌環境課農薬環境管理室

4. 事務局

一般財団法人残留農薬研究所

(3) 開催実績

1) 平成 22 年度第 1 回部会

日時：平成 22 年 11 月 2 日（火）13：30～15：30

場所：糖業会館（2 階ホール）

出席者：委員、専門家、オブザーバー、委託元及び傍聴参加者

- 議題：1. 部会の設置について
2. 部会長の選出について
3. 農薬の大気経路による影響評価事業の進め方について
4. 農薬吸入毒性試験の進め方について
5. その他

議事概要：

環境省より事業の概要、無人ヘリコプターによる病害虫防除の実態及び農薬吸入毒性試験の進め方について説明があり議論が行われた。

2) 平成 22 年度第 2 回部会

日時：平成 23 年 3 月 22 日（火）14：30～15：45

場所：法曹会館（高砂の間）

出席者：委員、専門家、オブザーバー、委託元及び
傍聴参加者

- 議題：1. 平成 22 年度第 1 回農薬吸入毒性評価部会におけるご指摘への
対応
2. フサライドの吸入毒性試験の実施状況について
 3. ジノテフランの吸入毒性の評価について
 4. その他

議事概要：

環境省及び農林水産省より平成 22 年度第 1 回農薬吸入毒性評価部会
におけるご指摘への対応について説明が、試験実施機関よりフサライド
の吸入毒性試験の実施状況及び環境省よりジノテフランの吸入毒性の
評価について説明があり議論が行われた。

3) 平成 23 年度部会

日時：平成 24 年 2 月 28 日（火）14:00～15：35

場所：法曹会館（高砂の間）

出席者：委員（鰐淵委員欠席）、専門家、オブザーバー、委託元及び
傍聴参加者

- 議題：1. 部会の設置について
2. 部会長の選出について
 3. フサライドの吸入毒性の評価について
 4. クロチアニジンの吸入毒性の評価について
 5. 平成 24 年度吸入毒性試験対象農薬について（案）
 6. その他

議事概要：

環境省よりフサライド、クロチアニジンの吸入毒性の評価及び平成
24 年度吸入毒性試験対象農薬について説明があり議論が行われた。

4) 平成 24 年度第 1 回部会

日時：平成 24 年 6 月 21 日（木）14:00～15:50

場所：法曹会館（高砂の間）

出席者：委員（鰐淵委員欠席）、専門家、オブザーバー、委託元及び
傍聴参加者

- 議題：1. 部会の設置及び部会長の選出について
2. 農薬の大気経由による影響評価事業の進捗状況と今後の課題
3. 平成 23 年度吸入毒性試験結果
4. 平成 24 年度吸入毒性試験対象農薬
5. 無人ヘリコプター散布農薬に係る毒性評価の考え方
6. その他

議事概要：

環境省より平成 23 年度吸入毒性試験結果について及び平成 24 年度吸入毒性試験対象農薬並びに無人ヘリコプター散布農薬に係る毒性評価の考え方について説明があり議論が行われた。

5) 平成 24 年度第 2 回部会

日時：平成 25 年 2 月 4 日（月）10:00～11:15

場所：法曹会館（高砂の間）

出席者：委員（上路委員、坂部委員欠席）、専門家、オブザーバー、委託元及び傍聴参加者

- 議題：1. 平成 24 年度吸入毒性試験の進捗状況について
2. 無人ヘリコプター散布農薬に係る毒性評価
3. 今後の吸入毒性試験対象農薬
4. その他

議事概要：

環境省及び試験実施機関より、平成 24 年度吸入毒性試験の進捗状況及び今後の吸入毒性試験対象農薬について説明があり議論が行われた。環境省より、本部会での毒性評価結果に基づき、農薬の大気経由による飛散リスク評価検討会において、ばく露評価及びリスク評価を実施し、中間報告書を取りまとめることについて説明があった。